



発行所  
天理教網走大教会  
布教部出版広報掛  
〒093-0073  
網走市北3条西6丁目  
TEL 0152-43-2227  
FAX 0152-44-2227

### ◇本部春季大祭◇

今月より新たに昇殿参拝が始まりました  
1月は9名が昇殿させて頂き、殿内で参拝させて頂きました  
一般参拝者も人数制限はありますが、参拝が出来るよう  
になりましたので、詳しくは各教会までお尋ね下さい。

### ◇オンライン「あ・走」配信決定◇

テーマ「おつとめ」  
第1回目は3月14日配信予定  
講師は素晴らしいお話を聞かせて下さることで有名な  
呼人分教会長・藤山重善先生です！  
詳しくは別紙を参照して下さい  
担当：菅原明宏 (080-1886-7009) まで



大教会のHPがご覧になれます！  
月報には掲載されない写真もいっぱいです！  
ぜひ一度ご覧下さい！

創立110周年  
スローガン

「110年のご恩報じ

熱き心で  
進め  
網走」

## 大教会 春季大祭

大教会春季大祭は、12日午  
前9時30分から大教会長祭主  
のもと、執行された。

大教会長は祭文で、親神様  
の御守護に御礼申し上げた後、  
「昨年は、世界中に流行り病  
が広がり、年が明けてもおさ  
まらず、更に制限の中での生  
活が続き分断の社会になり、  
心のほこりを積みやすい世相  
の状況ではありましたが、そ  
の中、陽気ぐらしを求める強  
い思召を感じさせて頂き、大  
節だからこそ、親神様のお働  
き一つ一つを改めて気づかせ



神殿講話要旨

おやさまのひながたは、大  
きく分けると前半が欲を捨て  
る道、中盤から後半はおつと  
めをお教え下さる道というよ

### 神 殿 講 話

### 大 教 会 長

て頂きました。この旬に、よ  
り一層神一条の精神をもつて、  
にをいがけ・おたすけに励み、  
難渋に苦しむ方々へおさづけ  
を取り次ぎさせて頂き、御恩  
奉じに精一杯勤めさせて頂く  
所存でございます。」と奏上  
した。  
その後座りづとめ・十二下  
りのてをどりが勤められ、参  
拝者は共に勇んでみかぐらう  
たを唱和した。

うに2つに分けられます。今  
回の神殿講話は後半のおつと  
めにふれてみたいと思います。  
まずは慶応2年に、小泉村  
の不動院の山伏たちが暴れ込  
んできたふしを契機に、「あ  
しきはらひたすけたまへて  
んりわうのみこと」と初めて  
おつとめの歌と手振りを教え  
られました。そして翌年の慶  
応3年、おやさま御年70歳、

先人のご尽力と志を胸に

立教百八十四年(令和三年)八月二十九日(日曜)

網走大教会創立百十周年記念祭執行

創立110周年実行委員会

護 守 御 人	
初 席	中 席
1月	
0 席	1 席
累計	
0 席	1 席

神様となられて30年目に12下  
りを教え、翌年にはお屋敷で  
はお手ふりの稽古で大変賑  
わっていたそうです。その後  
明治3年にはよろづよ八首と  
ちよとはなしを、そして3年  
もの歳月をかけて手振りと節  
付けを教えられました。

明治6年には飯降以藏先生  
にかんろ台のひながた(模型)  
を作らせ、翌年の明治7年に  
おやさまの兄である前川杏助  
さんに頼んで、かぐら面を作  
らせ前川宅へかぐら面のお迎  
えに行かれました。その時、  
おやさまは「見事にできまし  
た。これで陽気におつとめが  
できます」と大変喜ばれ、初  
めて面をつけてお手ふりをさ